（別紙３）

公表　事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台富沢校			
○保護者評価実施期間	2024年　11月　18日	～	2024年　12月　19日	
○保護者評価有効回答数	（対象者数）	30	（回答者数）	21
○従業者評価実施期間	2024年　11月　18日	～	2024年　12月　6日	
○従業者評価有効回答数	（対象者数）	7	（回答者数）	7
○事業者向け自己評価表作成日	2024年　12月　20日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	こどもは通所を楽しみにしていますか。	これからもお子さまと保護者さまの気持ちに寄り添いながら、お子さまが楽しく活動できる支援を提供してまいります。	お子さまが自ら「クラ・ゼミに行きたい」と思ってもらえる気持ちを大切にしています。そのために、お子さまが自ら進んで取り組める療育、楽しみながら取り組める療育となるよう、プログラムの内容を工夫し、よりよい療育を目指しています。
2	こどもは安心感をもって通所していますか 。	今後もお子さまが安心して過ごせるよう、事業所内の環境づくりや活動内容等について随時、見直しを行ってまいります。	お子さまに安心して過ごしていただけるよう、お子さまのその日の気持ちに合わせて活動内容や支援方法を適宜変更しております。また、どの指導員が支援を担当してもお子さまが安心して活動できるよう、支援時の留意点等を指導員間で共有できる仕組みを充実させてまいります。
3	事業所の支援に満足していますか。	今後もより充実した支援を提供できるよう、こまめな支援内容の見直しと、指導員のさらなるスキルアップに努めてまいります。	お子さまの将来の姿を見据えた上で、今何が必要なのかを考えながら毎回の支援を積み上げてまいります。また、保護者さまや関係機関等と連携しながらお子さまの成長を支えてまいります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	コロナ禍のため感染防止の観点から開催を中止しておりました。	コロナ禍が明けたことで、ファミカフェや講演会の実施を再開いたしました。保護者さま同士の交流のみならず、ごきょうだい同士の交流の機会を含め、今後定期的に開催できるよう枠組みの構築を図ってまいります。
2	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	感染防止の観点と保護者様からのニーズがなかったため、交流の機会はございませんでした。	保護者さまのご要望に応じて検討しておりますが、事業所内で小集団療育などを開催し、別地域のお子さまとの交流療育を実施しております。
3	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	今年度のファミカフェは、事業所評価シート回収完了時点では未開催であったためと思われます。	日々の支援に保護者さまにも参加していただきながら、ご家庭での対応方法などについての助言をさせて頂いておりますので、いつでもご相談ください。今年度のファミカフェは令和7年2月7日に開催予定です。

（別紙４）

公表　保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	こどもサポート教室「クラ・ゼミ」仙台富沢校

公表日　2025 年　2 月　15 日

利用児童数　30名　回収数　21名

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	5	1	0	・少し狭い。 ・仕切られたスペースの中で運動など考えられて上手にやっていただいていると思います。	法令上の基準を満たしたスペースの確保はできております。現在のスペースの広さを最大限に活かすことができる活動内容の提供を引き続き行ってまいります。 ありがとうございます。お子さまの安全確保に留意した支援提供に努めてまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	21	0	0	0		法令上の基準を満たした人員配置をした上で運営しております。お子さまの発達段階や支援ニーズに応じて個別の支援が十分に行えるような配置となっております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17	4	0	0	・パーテーションで区切られただけなので隣や部屋全体の声が聞こえて集中できない時がある。	自分の声量調節の力や多様な環境下において集中して活動に取り組める力を育むねらいのもと、スモールステップで支援を提供しております。それぞれのお子さまの特性に応じた支援提供に引き続き努めてまいります。ご意見等がございましたら、いつでも管理者へお申し出ください。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	20	1	0	0	・パーテーションで区切られただけなので隣や部屋全体の声が聞こえて集中できない時がある。しかたがないと思いますが…。	引き続きお子さまが快適で安全に過ごせるよう環境づくりを心がけておりますので、不安な点がございましたらご相談ください。
適切な支援の提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	20	1	0	0	・子どもが興味をもつことや言い方をしていて参考にしています。	ありがとうございます。職員全員が定期的に発達に関する研修を受けており、また専門職員から直接指導を受ける等、お子さまに最適な支援を提供できるよう日々努めております。ご相談等がございましたらいつでもお声掛けください。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか 。	19	2	0	0		支援内容について定期的に見直しを行い、プログラムの更新や調整を行っております。常にお子さまの成長に適した支援を提供できるよう努めております。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	21	0	0	0		計画作成にあたっては、引き続きお子さまの発達段階や特性を把握し、保護者さまと話し合いながら支援内容を検討しております。今後もお子さまの成長に適した支援を提供できるよう努めてまいります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援 」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	20	1	0	0		お子さまの個別のニーズに応じた支援内容を設定し、具体的な支援方法を明確にしております。支援の進捗を定期的に評価し、必要に応じて計画を見直しながら、より効果的な支援を提供できるよう努めております。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	20	1	0	0		支援の進捗や成果について職員全員で定期的に確認し、必要に応じて計画を見直しながら、最適な支援提供に努めております。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	20	1	0	0	・少々飽きてきてきちんと取り組めていない課題がある気がします。	お子さまの活動中のご様子について事業所内で情報共有し、興味や成長に合わせたプログラム内容を提供できるよう努めてまいります。 今後もプログラムを柔軟に見直しするなど、お子さまが楽しみながら成長できる活動を提供してまいります。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	6	1	3	11		保護者さまのご要望に応じて検討しておりますが、事業所内で小集団療育などを開催し、別地域のお子さまとの交流療育を実施しております。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	21	0	0	0		契約時に丁寧にご説明するとともに、事業所内に重要書類を閲覧できるよう設置しております。今後も丁寧な説明を行ってまいります。

保護者への説明等	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	21	0	0	0		計画内容は保護者さまに丁寧にご説明し、共有させていただいております。今後もお子さまの特性や発達段階に合わせて作成・説明を行わせていただきます。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	2	3	5		日々の支援に保護者さまにも参加して頂きながら、ご家庭での対応方法などについての助言をさせて頂いておりますので、いつでもご相談ください。外部の研修会等についても資料を掲示し、情報提供出来るよう引き続き努めてまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	19	2	0	0	・時間いっぱい活動していて、終わるとすぐ入れ替えのためあまり話す時間がありません。	フィードバック等を通して保護者さまと職員が定期的に情報共有を行い、お子さまの健康や発達の状況について共通理解を図っております。 改めて時間を設けて相談の対応もお受けしておりますので、ご希望の際はいつでもお申し出ください。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	19	1	0	1	・面談希望をするとすぐに対応してくれます。とても助かっています。	ありがとうございます。定期的な面談の他に、ご要望がございましたら随時面談を実施させていただいております。面談を通して、クラ・ゼミ内外のお子さまの様子や発達について共有を図っております。今後も保護者さまと一緒にお子さまの成長を支え、必要なサポートを提供できるよう努めてまいります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	20	1	0	0		今後も引き続き、お子さまと保護者さまのご要望やお気持ちに真摯に寄り添いながら支援提供ができるよう努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	2	6	11	・きょうだい同士の交流については、そういったイベントを聞いたことがないと思います。	コロナ禍が明けたことで、ファミカフェや講演会の実施を再開いたしました。保護者さま同士の交流のみならず、ごきょうだい同士の交流の機会を含め、今後定期的に開催できるよう枠組みの構築を図ってまいります。
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	18	3	0	0	・相談などをできる時間が支援時間の中では限られているので、連絡帳などでのやりとりができたらいいなと思います。	ご提案ありがとうございます。従来からのLINEでのやりとりに加え、連絡帳等の紙媒体によるやりとりにつきましては早急に検討し、適切に対応してまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	20	1	0	0	・もう少し具体的に、こういう時はこう接した方がいいなどのアドバイスをいただきたいです。	ご意見ありがとうございます。ご要望等に対しご満足いただけるようその都度、より具体的にご助言できるよう努めてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9	3	0	9		ホームページにて自己評価の結果やお子さまの活動の様子等を記載したブログを発信しております。保護者さまへご閲覧いただけるよう、周知に努めてまいります。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18	0	0	3		個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しております。今後も個人情報の取り扱いに細心の注意を払ってまいります。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1	0	6		事業所内に各マニュアル及び各訓練の実施報告の閲覧用ファイルを設置しております。マニュアルや訓練の報告書などを保護者さまにより一層ご覧いただけるよう周知に努めてまいります。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	7	2	0	12		事業所内に防災避難訓練報告書の閲覧用ファイルを設置しております。また、火災や地震等の防災避難訓練実施前後のお知らせも掲示しております。保護者さまにより一層ご覧いただけるよう周知に努めてまいります。併せて、避難経路等について保護者さまへ口頭でお伝えし確認していくよう努めてまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか 。	16	1	0	4		事業所内でのお子さまの安全対策や緊急時の対応手順を職員全員が共有し定期的に確認しております。安全計画等の保護者さまへの周知に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	0	0	9	・今までそういったことがなかったので分かりかねます。	事故等が発生した際は保護者さまへ速やかにご連絡し、事故等の状況や対応について詳しく説明を行っております。また、事故防止委員会や事業所内会議で改善策を話し合うなど、再発防止に努めております。

満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか 。	20	1	0	0	・先生に対する安心感があり、リラックスしています。 ・疲れていても嫌がらず通えています。 ・行き渋りが全くなく、子どもが教室に1人でも滞在できています。親も安心して預けられています。 ・先生によって子どもの安心感や落ち着きが違うように感じることもあります。	ありがとうございます。今後もお子さまが安心して過ごせるよう、事業所内の環境づくりや活動内容等について随時、見直しを行ってまいります。また、どの指導員が支援を担当してもお子さまが安心して活動できるよう支援時の留意点を日々指導員間で共有してまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	21	0	0	0	・毎回楽しみに通っています。先生とお話しすることと制作が特に楽しみなようです。 ・とても楽しんでいます。 ・工作など季節のものを作るのが楽しいようです。	ありがとうございます。これからもお子さまと保護者さまの気持ちに寄り添いながら、お子さまが楽しく活動できる支援を提供してまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	20	1	0	0	・一人一人に合わせて対応してくれていて大満足です。 ・丁寧に指導していただきとても感謝しております。 ・親からの要望をすぐに取り入れてくださり本当にありがたいです。とても満足しています。 ・支援時間がもう少し長いといいなと思います。	ありがとうございます。今後もより充実した支援を提供できるよう、こまめな支援内容の見直しと、指導員のさらなるスキルアップに努めてまいります。支援時間に関しましては個別療育であることを鑑み、お子さまの負荷を考慮した上で時間設定をさせていただいております。引き続きご理解、ご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。

（別紙５）

公表　事業所における自己評価結果

事業所名	こどもサポート教室「クラ・ゼミ」　仙台富沢校

公表日　2025 年　2 月　15 日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		法令に遵守したスペースを確保しております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		法令で必要とされる配置数を満たしております。お子さまの発達段階や支援ニーズに応じて、個別の支援が十分に行えるように配慮しております。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		設備等に危険箇所がないか毎日確認しております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		清潔で心地よく、活動に適した環境を提供しております。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか 。	○		必要に応じて、静かな時間を持ちたいお子さまには、個別のスペースを提供し、集中したりリラックスできるよう配慮しております。	
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		日次・週次で職員参加のミーティングやケア会議を実施し、教室内全体での情報共有を行いながら、目標設定と振り返りを実施しております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者様へ事業所評価アンケートを実施し、業務改善に繋げております。いただいたご意見は、職員全体で共有し、業務改善や支援の質向上に活かしております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		定期的に職員ミーティングを開催し、現場での課題や改善点を共有しております。そこで出された意見や提案をもとに、業務改善やより良い環境づくりに反映させております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	現在は、利用者様・他事業所(同法人)の２者評価を取っております。第三者による外部評価については、現在実施の予定はありません。	今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		全職員が受講できる法人主催の定例研修を毎月開催しております。また、新入社員には初任者研修を実施する等、職員の資質の向上を図っております。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか 。	○		支援プログラムを作成しており、今年度中にHPにて公表する予定です。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		契約時・計画期間ごとに、保護者様よりアセスメントを取った上で個別支援計画を作成しております。一人ひとりに最適な支援計画を策定し、個別のニーズに基づいた支援が行われるようにしております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		支援計画作成のための会議を開催し、職員間で情報共有・共通理解を深めながら、個別のニーズや目標に基づいた支援内容の検討をしております。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		計画作成後、職員全員が内容を確認し、共通理解を持って支援にあたっております。目標達成状況について必要に応じて計画を見直しながら、最適な支援提供に努めております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		契約時・計画更新ごとに統一したアセスメントシートを使用し、個別支援計画を作成しております。また、個別支援計画に沿った評価内容や日々の行動・様子を記録し、全職員が確認できるようにしております。	

適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		お子さまの個別の課題やニーズに応じた支援内容を設定し、具体的な支援方法を明確にしております。支援目標の達成状況を定期的に評価し、必要に応じて計画を見直しながら、より効果的な支援を提供できるよう努めております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○		ケース会議等において、お子様の課題やニーズ等を職員間で共有・議論しながら、チームでプログラムの立案を図っております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		お子様の特性や成長等に合わせて、プログラム内容を柔軟に都度見直しをしております。また、お子様が楽しみながら活動できるように、興味に合わせたプログラム内容の工夫に努めております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		お子様の状況と保護者様のニーズ等に応じて個別支援計画を策定しております。また、保護者様のニーズに応じて小集団療育やペア療育を実施しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		毎日朝礼を実施し、職員間での情報共有を行っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか。	○		毎日終礼を実施し、職員間での情報共有を行っております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		毎支援毎に指導記録を取り、お子様の成長や状況に合わせて支援の見直しを行っております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○		少なくとも6ヶ月に1回以上、保護者様と面談を行った上でモニタリングを実施し、見直しの必要性を判定しております。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		児童発達支援管理責任者が出席しております。必要に応じて担当指導員も出席しております。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		お子さま一人ひとりのニーズ等に応じて、医療的なサポートや福祉サービスを必要なタイミングで提供できるよう、関係機関と情報共有を行っております。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		併行利用や移行に向けた支援に関係する機関との会議や訪問等にて情報共有を行い、相互理解に努めております。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		保護者様のご要望に応じて、情報提供書の作成を行っております。支援内容や活動状況に関する情報を適切に提供しております。	
	28	（28～30は、センターのみ回答） 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	（31は、事業所のみ回答） 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか 。	○		研修等に参加させていただいております。	
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。		○	現在、保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や地域の他のこどもたちとの積極的な活動機会は設けておりません。	事業所内で小集団療育を開催し、別地域のお子様との交流療育を実施しております。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		支援後にフィードバックの時間を設け、細やかな情報共有ができるよう努めております。また、ご要望に応じてお電話等での情報交換を行っております。	

	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		昨年度より、保護者向けの講演会や研修を再開しております。また、他法人が開催する保護者様向けの研修やお子様が参加できるイベント等の情報提供にも努めております。	
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		契約時に丁寧にご説明するとともに、事業所内に重要事項説明書を閲覧できるよう設置しております。支援プログラムに関しては、フィードバック等にて説明を行っております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか 。	○		成長やニーズに応じた支援が行えるよう、お子さまや保護者様の意向を反映した計画を作成しています。意思を尊重し、個別の状況に応じた柔軟な支援が提供できるよう努めております。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		支援内容や具体的な目標について詳しくご説明した上で、保護者様からの同意を得ております。計画に関して疑問点やご要望があれば、その場でお伺いし、必要に応じて修正や調整を行っております。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		支援後のフィードバック等でご家族様からの相談に都度応じております。また、ご要望に応じて子育ての悩み等に対する相談・面談を実施し、必要な助言と支援を行っております。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○		昨年度より、講演会やママカフェを再開させて頂いております。	
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		フィードバック等で保護者様から頂いたご質問やご相談に対して管理者に報告する体制を整備し、迅速かつ適切な対応を行っております。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		定期的にブログを活用して活動の様子や季節の制作物の写真等を発信しております。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		個人情報が記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しております。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っております。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		お子様・保護者様一人一人に応じた意思疎通・情報伝達などに配慮しております。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○	地域住民を招いての行事の定期開催は行っておりません。	地域団体や自治会との連携を深めながら、事業所の存在や活動を地域住民に認知していただけるよう努めて参ります。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○		マニュアルを策定し、研修・訓練を実施しております。マニュアルは保護者様にもご閲覧頂けるよう事業所内に設置しております。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○		マニュアルを策定し、避難訓練を定期的に行っております。訓練報告書は保護者の方にもご閲覧頂けるよう事業所内に設置しております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		お子さまの安全を最優先に考え、医療面での配慮が必要な場合には、保護者様と連携して情報を共有し、緊急時の対応がスムーズに行えるよう準備をしております。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		アレルギーの有無を確認し、支援時に該当物質との接触が起こらないよう配慮しております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		お子さまが安全に過ごせる環境を提供するため安全計画を策定し、定期的な研修や訓練を実施しております。職員は、緊急時対応や事故防止に関する知識を深め、安全管理に必要な措置を講じております。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか 。	○		安全計画を策定し、保護者の方にもご閲覧頂けるよう事業所内に設置しております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハット事例が起こった際は、職員間で再発防止に向けた対策会議を開催し、記録に残しております。	

	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		研修を定期的に実施し、職員全員が十分な知識と理解を持てるよう努めております。また、虐待防止に関する方針や手順を明確にし、職員が常に適切に対応できる体制を整えております。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		身体拘束がやむを得ない場合には、その理由と具体的な対応方法を事前に保護者様に説明しております。身体拘束の取り扱いや実施の基準について説明を行い、必要に応じて計画に記載しております。	